

いばらき柔道整復師会ニュース



平成28年

6/30(木)

Vol.54

平成28年度 公益社団法人茨城県柔道整復師会定時総会を開催

茨城県柔道整復師協同組合通常総会・日本赤十字社茨城県支部柔道接骨師会奉仕団定例総会も開かれる



平成28年度定時総会に向けて挨拶する市川善章会長

公益社団法人茨城県柔道整復師会(市川善章会長)の定時総会、茨城県柔道整復師協同組合(鮎川秋雄理事長)の通常総会と日本赤十字社茨城県支部柔道接骨師会奉仕団(荒井健吉委員長)の定例総会が5月15日、水戸市の茨城県総合福祉会館で開催されました。(会員数371名、出席120名、書面参加97名、委任出席104名で定員数を満たしているので成立)

【公益社団法人茨城県柔道整復師会定時総会】

公益社団法人の定時総会は、一ツ柳明副会長の開会の辞で始まり、続いて挨拶に立った市川会長は、「平成28年度定時総会の開催にあたり、一言ごあいさつを申し上げます。会員の皆様におかれましては、何かとご多忙のところ、本総会にご出席を賜り誠にありがとうございます。」

また、日頃から、本会の事業活動・事業運営に多大なるご理解とご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

さて、我々柔道整復師を取り巻く状況は、社会的信頼性を疑う事件が相次いでいる一方、柔道整復師及び接骨院・整骨院の急増による競争の激化や保険組合等の負傷原因の文書照会による受診抑制などが相俟って、来院患者数が減少するなど未曾有の危機

に直面しております。

このような状況の中、現在、厚生労働省では、柔道整復師の施術療養費の適切な運用を目指し、これからの施術管理者の資格要件として3年程度の実務経験と研修の受講を経なければ、患者の窓口負担が1割から3割で済む「受領委任制度」を使えないようにする原案をまとめ検討がされているようであります。

そもそも、これらについては、日整が前々から厚生労働省に対して要望しているものの1つであり、今回、検討内容が発表されたことは、我々にとりましては、明るいニュースではないかと思っております。私も、日整の理事として不退転の決意で、その他の要望事項についても実現させなければならないと考えておりますので、引き続き、皆様方のご支援・ご協力を切にお願いします」と挨拶した。

続いて審議に入り、「平成27年度事業報告及び収支決算並びに平成28年度関東ブロック会通常総会の議題に対する議決権の一括委任」の3議案を上程し、すべて原案のとおり満場一致で承認されました。

最後に、竹藤敏夫副会長が閉会の辞を述べ終了しました。

【茨城県柔道整復師協同組合通常総会】

その後、茨城県柔道整復師協同組合(鮎川秋雄理事長)の平成28年度通常総会が開催され、最初に鮎川理事長が、「先の臨時総会においてご承認いただいた協同組合の名称変更について、この4月1日付けをもって水戸地方方法務局へ登記したことを報告された。」

続いて、一昨年度から重点事業として取り組んでいる衛生材料の共同購買事業が、皆様のご理解とご協力により順調に推移しているが、この事業の趣旨をご理解いただけない方が若干いるようにも聞いておりますので、出来る限り衛生材料等の購入にあたって

は、協同組合を利用してご購入いただきますよう引き続きご協力をよろしくお願いします」と挨拶した。

なお、上程された「平成27年度事業報告、収支決算及び監査報告」並びに「平成28年度事業計画、収支予算」の5議案は、すべて原案のとおり満場一致で承認されました。

【日本赤十字社茨城県支部柔道接骨師会奉仕団定例総会】

平成28年度日本赤十字社茨城県支部柔道接骨師会奉仕団定例総会（荒井健吉委員長）では、上程された平成27年度事業報告、28年度事業計画の議案については満場一致で承認されました。

荒井健吉委員長は、「関東・東北豪雨災害における復旧活動は、多大な実績を上げ地域住民の方々に貢献できたのも団員の皆様のおかげです。これからも職能技術を身に付けた特殊奉仕団として、機動力を持って活動して参りたいと思いますので、今まで以上のご協力をお願いいたします」と挨拶しました。

機能訓練指導員認定柔道整復師 フォローアップ講習会を開催



講習会には大勢の会員が出席。柔道整復師の機能訓練指導員としての役割について講義を受けた

5月15日（日）水戸市千波町の茨城県総合福祉会館で公益社団法人茨城県柔道整復師会定時総会前に機能訓練指導員認定柔道整復師フォローアップ講習会が開催されました。

機能訓練指導員とは、平成12年の介護保険法の施行に伴い「訓練を行う能力を有すると認められる者」として我々柔道整復師を始め看護職員、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、あん摩マッサージ指圧師に与えられた資格で、指定介護老人福祉施設に一人以上配置しなければならず、特別養護老人ホーム等の入所者に対し、日常生活を営むのに必要な機能を改善し、その減退を防止する訓練を行う者です。

講習会は、午後1時30分から市川善章会長の挨拶で始まり、講師に公益社団法人日本柔道整復師会保険部介護保険対策課の藤田正一氏をお迎えして「地域包括ケアシステムでの柔道整復師（機能訓練指導員）の役割と市町村への参入等について」と題し、講演をいただきました。

内容は、介護保険制度を取り巻く現状や、柔道整復師が実施可能な介護予防事業など、ご自身の体験



地域包括ケアシステムでの柔道整復師の役割について講演する藤田正一氏

や様々な事例をあげて解説していただき大変わかりやすく参考になりました。

機能訓練指導員認定柔道整復師の認定更新の申請には、認定更新要綱に基づく評価単位の合計が30単位以上を満たしていることが必須であり、今回の講習会は10単位を取得することになります。

（広報副部長 高儀和広）

エコノミークラス症候群の予防 と柔道整復師の職能技術の活用

奉仕団委員長 荒井健吉

エコノミークラス症候群（深部静脈血栓症・肺塞栓症）は新潟県中越地震で6名の死者を出していると報告されている。また今回の熊本県や大分県に発生した大地震においても、避難所生活を強いられている多くの被災者に発症し、災害時の社会問題となっている現状です。

本団においては、これまで東日本大震災（大洗町）、つくば市での竜巻災害、関東・東北豪雨災害（常総市）など貴重な救護活動及び復旧支援活動等を行っているが、特殊奉仕団として職能技術を発揮した事例は少ない。

このような状況を踏まえ、災害時の外傷応急処置だけではなく、他に柔道整復師の職能技術を役立てることはできないかと考えた際、被災地で余儀なく長期避難所生活をされている被災者に発症しているエコノミークラス症候群の予防や対策に、我々柔道整復師の技術が発症予防に役立つのではないかと思います。

エコノミークラス症候群の代表的予防策は、①適度に水分を補給する。②弾性ストッキングを履く。③就寝時は身体を水平にして寝る。④ふくらはぎをマッサージする。⑤数時間おきに足の運動を行う。などがあります。

予防策に対し柔道整復師は被災地活動として、①～③は生活指導や適切なアドバイスを行う。④においては、下腿三頭筋を中心に下肢筋群に対しての手技療法（マッサージやストレッチ等）を施行し、筋の緊張や硬縮を緩和し下肢の血流を促進及び改善することができる。⑤に対しては運動器機能を熟知した我々柔道整復師は、より効果的な下肢足部の運動指導を行いセルフケア対策ができる。また我々の施術は、手当と対話

を通し心と身体のケアをするので、災害時のストレスから交感神経優位になっている被災者の心を落ち着かせ副交感神経優位に導くことができ、自律神経の安定にも繋がり更に予防効果が高まると考えられます。

上記のように柔道整復師は、被災地（避難所）において2次的災害である関連死を誘発する恐れのある、エコノミークラス症候群の予防や対策において、十分活動、活躍できるものと確信した次第です。

我が柔道整復師会奉仕団も平成22年に結成して以来、団員各位のご協力、ご尽力のお陰で6年目を迎えることができました。これからも職能技術を身に付けた特殊奉仕団として、万が一発生した災害時には、地域住民の方々のため機動力を持って活動して参りたいと思いますが、この機動力は団員一人ひとりのご協力をいただかなければ成し得ることはできません。今後も社会に役立つ奉仕団として更に成長したいと思いますので、団員の皆様のご支援、ご協力を切にお願いいたします。

公益社団法人日本柔道整復師会 第38回 関東学術大会 栃木大会を終えて

県西支部 山口光夫



研究発表を行った山口光夫会員（中央）と市川会長、鈴木学術部長

この度は、学術副部長の箱守先生より突然のご推薦により関東学術大会という素晴らしい学会にて研究発表をさせていただきました。日頃の施術を文章にして論文として纏めていく作業がこんなにも大変なことだとは思いませんでした。

題材決定から資料収集、文章の推敲にあたり、何度も再考し、書き改めていくうちに自分でも何を言いたいのか分からず、いく度も頭を抱えたものでした。これで良いものかと、題材変更も追考し、情報の再収集、文章の編集を繰り返していくうちに、何故か過去に記憶のある文章に辿り着き頭の中が錯綜してしまう程でした。気が付くと月日の経過はあっという間でした。鈴木学術部長にも相談をさせていただき、文章の更訂や添削などの指導を施してもらいました。

ようやく論文が完成し、パワーポイントを使用し

たプレゼンテーションの練習に至っては、初めてのことばかりで戸惑いも多々ありました。そんな中、平成27年9月10日の関東・東北豪雨により鬼怒川の堤防が決壊し施術室が床上浸水及び半壊の水災被害を受けてしまいました。行き場のない困惑の中、整復師会の多くの先生方に駆けつけていただき、水害からの復興に向けて復旧作業の支援や市川会長や会員の方々の温かい励ましのお言葉も頂戴しました。

このようなご厚情あふれる援助のお礼として、私も整復師会の一会員として学術大会に向けて、再び己を奮い立たせる原動力となりました。

そして、学術大会当日に至り、市川会長、鈴木学術部長、諸先生方や友人の親身なる応援やご協力またご配慮もあり、前日のリハーサルから学術発表を無事に終えることが出来ました。

最後になりましたが、関東学術大会という大舞台において、滞りなく研究発表を終えられたこと、関東・東北豪雨での水害から早期に復旧出来たのも公益社団法人茨城県柔道整復師会の多くの仲間を支えられていることを実感しました。皆様方に多大なる感謝とお礼を申し上げるとともに、整復師会の一会員であることを誇りに思い、これからも柔道整復師として前進して行きたいと思います。

私の格言・杖言葉

県西支部 松岡峰夫

私の格言は「一歩前進」です。

一 → 一つ一つ
歩 → 歩んでいこう
前 → 前に前に
進 → 進んでいこう

人生や仕事にたいして見栄を張らず無理をせず一歩一歩自分に出来ることを心掛けて進んでいくことです。又、私が柔道を指導している子供達にも、「焦らず一つ一つ無理をしないで前に進みなさい」と教えています。それは子供達が基本をおろそかにし、無理に練習をしても強くならないからです。一つ一つの技をきちんとできてから次の技を覚え一歩前進してほしいからです。

そして、卒団生にも贈る言葉として色紙にこの言葉を書き贈呈しています。

《訃報》

小坪 五月（こあくつ きつき）
水戸支部 小坪孔二会員の母
3月21日死去 85歳

久保田 遊亀男（くぼた ゆきお）
水戸支部会員 久保田浩将会員の父
3月27日死去 85歳

中川 一男（なかがわ かずお）
水戸支部 中川文夫会員の父
5月12日死去 94歳

第26回かすみがうらマラソン 兼 国際盲人マラソン大会救護班活動に参加して

県南支部 八重柏佳祐

4月17日(日)、第26回かすみがうらマラソン兼国際盲人マラソン大会が開催されました。

この大会は、茨城県3大マラソン大会(勝田、つくば、かすみがうら)の一つで日本陸上競技連盟、国際陸上競技連盟、国際パラリンピック委員会に公認されている伝統ある大会です。

当日の天候は曇りで気温も低くやや強い風が吹いている中、参加者18,560人のランナーが今大会に参加しました。

公益社団法人茨城県柔道整復師会県南支部から18名の会員が救護ボランティアに参加しました。

私たちは午前7時に集合し当日の予定と出席の確認をした後、3班のグループに分かれ各救護所へと向かいました。

救護所に着き救護用簡易ベッドや椅子の設置、テーピング用テープ、コールドスプレー、タオル等必要な備品を用意して準備完了となりました。

給水の用意をしている町内会、婦人会の方々の手伝いをしていた時、先導していたパトカーがやってきて車椅子のランナーがあつという間に通過してその1時間後にフルマラソンのトップランナーが通過し、続いて大勢のランナーがやってきた10数分後に突然の雨が降り始め、併せて強風が吹き出しランナーたちの負担が増加し救護所に立ち寄るランナーが増えてきました。

長時間のランニングと悪天候の影響から下腿三頭筋、足関節、膝関節、股関節や大腿部を痛めるランナーが多く、なかには低体温症による激しい筋肉痛、筋痙攣、手指の痺れを訴えるランナーも見受けられました。

治療はマッサージ、ストレッチ、テーピング、アイシングを中心にを行い、雨で冷えたランナーを乾いたタオルで拭いて毛布を掛けて身体を温めたりもしました。

先輩の先生方の処置と冷静な判断によりレースに復帰し「頑張ります」と言い再び走り始めるランナーもいましたが風雨が強まり気温も下がった結果、私たちの救護所ではリタイヤするランナーも増えて6名ほど数えました。

原因としては筋疲労と大雨と暴風の悪天候による低体温症が主だったようです。

私もこの悪天候での救護活動は初めてで悪戦苦闘しましたが先輩の先生方のアドバイスとフォローを



県南支部から18名の会員が救護ボランティアに参加した

いただき全力で救護活動が出来ました。

また、風雨で冷えたランナーに温かい飲み物などを提供していた町内会や婦人会のみなさんの気配りにも感嘆いたしました。

私もこの救護活動で学んだことが沢山ありました。来年も参加してお役に立てれば幸いです。

初参加!! 県西ゴルフコンペ

県西支部 徳田正義



右2人目初参加の徳田会員
右4人目ホールインワン達成の箱守会員

今回初めて参加させていただきました徳田です。以前より先輩の先生方からお誘いはあったのですが、目の前にボールを転がしてしまうくらい下手だったので参加を躊躇していました。

思い切って参加してみると、一日を通して他の先生方と一緒にプレイすることにより、いろいろな話を聞いたり話したり、交流が持てたことがとても楽しかったです。

プレイ中に後ろのホールで大歓声と人だかり。何事かと思ったら箱守先生がなんとホールインワン! 直接みることはできず残念でしたが、その賑やかな雰囲気に参加者一同盛り上がりしました。

ゴルフを通して会の皆の一体感や交流が増えて満足したコンペになりました。

救護員派遣の近況

4月10日(日)

平成28年度茨城県バスケットボール協会春季家庭婦人大会

内原ヘルスパーク体育館

嶋崎英恭、中川文夫(水戸支部)

5名の選手にテーピング等の処置をしました。

4月17日(日)

平成28年度茨城県バスケットボール協会春季家庭婦人大会

笠松運動公園体育館

福田貴雅、宮田俊一郎(県北支部)

22名の選手にテーピング等の処置をしました。

4月17日(日)

第26回かすみがうらマラソン兼国際盲人マラソン

22.5km地点

八木下雅道、新井誠一、出沼秀樹、渡辺昇平(県南支部)

50名のランナーにストレッチ、テーピング、アイシング等の処置をしました。

32.5km地点

篠崎剛男、山田通章、和地勲、竹藤憲司、八重柏佳祐、磯貝弥史(県南支部)

27名のランナーにストレッチ、テーピング、アイシング等の処置をしました。

35km地点

坂本道彦、市川博章、横島賀儀、高橋康敏、原井佳野、倉田裕貴、小林哲也、横須賀千晶(県南支部)

87名のランナーにストレッチ、テーピング、アイシング等の処置をしました。

「高齢者のための 元気アップ体操教室」 の勉強会が開かれる

水戸支部 高田敬



庄司智也会員がスライドで解説した後、
実技体験も行われた

平成28年4月10日（日）カスミつくばセンターにて、県南支部会議が開かれ、合わせて「高齢者のための元気あつ体操教室」が行われました。

今回は、今まで県内各地で行われた「高齢者のための元気あつ体操教室」の取り組みを、県南支部会員の先生方に知っていただくための勉強会でした。

庄司智也介護副部長がスライドで解説し、私が皆さんの前で体操を行い、その後、参加者に体操を体験していただきました。

介護保険制度は、年々変化しております。来年度からは、本格的に介護予防・日常生活支援総合事業が始まります。

その中で、通所介護（デイサービス）等の制度に変更があり、ある意味で、柔道整復師も機能訓練指導員として通所介護など、介護保険制度に参入しやすくなります。

しかし、そのためには、会員の先生方の介護保険制度に対する理解と、機能訓練指導員としてのレベルアップが必要となります。

今回は、そのための勉強会として行われましたが、勉強会に対する先生方の反応も、アンケートでは、介護保険制度に対してもっと勉強したい、取り組みたいという声が多数聞かれました。

今後、公益社団法人茨城県柔道整復師会介護部では、県内各地でこういった取り組みを実施していきたいと考えております。また、具体的に介護保険制度に参入していくために県内各地の市町村や老人介護施設と交渉していきます。

そのためには、会員の先生方には、ご支援やご協力をお願いすることも多々あると思いますが、柔道

整復師の業務拡大のため、ご理解くださいますようお願い申し上げます。そして、これからの時代を変えていきたいと思います。



我が家の
ペット

渡邊憲史（県北支部）

渡邊ブン♀

1歳8カ月

性格 臆病

好きな食べ物 鶏肉

プードル×ゴールデンレトリバーの二重純血種のゴールデンダードゥルという犬種です。家に来た当時はコロコロと可愛く、いつの間にかあっという間に大きくなりました。

いつも留守番でイタズラをして妻の逆鱗に触れるブンですが、めげずに日々 イタズラを繰り返しています…。

会員になって想う！

県西支部 松本かおり



昨年入会させていただきました、松本かおりと申します。

私は専門学校時代から現在まで、古河市で開業しておりました父のもとで学んできました。父は昨年他界しましたが、父から教わった患者様への接し方・技術・特に笑顔を大切に日々努力しております。

会員になって想うというテーマで思い浮かんだのも、やはり父の姿です。

父が以前、学会や講習会に先生方とともに参加する際いつも楽しそうでしたので、きっと和やかな会なのだろうと私も思っていました。

いざ入会しましたら、先生方が皆さん気さくな方ばかりで、新会員の私にも声をかけてくださり、何かと気にかけていただき感謝しております。また、保険業務や書類作成などの質問や相談に親身になって答えていただけるのは、大変心強いです。

また、講習会などで先輩の先生方とお会いする機会も多いので、先生方の繋がりがとても強いのも感じました。私もその一員として精一杯努力してまいりますので、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

最後になりましたが、入会にあたり貴重なお時間をいただきご指導いただきました市川会長はじめ真中県西支部長、古河部会の鈴木先生に心より御礼申し上げます。

■新入会員■



岩下 学（いわした まなぶ）

昭和52年12月18日生まれ

香徳整骨院 ひたちなか市柳が丘45-1

029-352-9387



長野 靖志（ながの やすし）

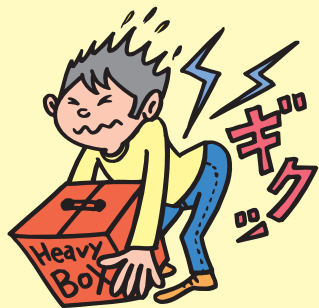
昭和49年8月25日生まれ

つねずみ接骨院 水戸市栗崎町1561-1

029-240-5885

茨整発**【県民健康講座】****知っておきたい、ぎっくり腰のこと****ぎっくり腰とは**

急に腰が痛むことを「急性腰痛症」といい、なかでもよく知られているのが「ぎっくり腰」です。ぎっくり腰は病名ではなく、筋膜性腰痛症や椎間板ヘルニアなどによる突然の激しい腰痛の総称です。今回は柔道整復師が治療する機会の多い、靱帯や筋肉を含む筋膜性腰痛症について解説します。

**どんな時に起きやすいのか**

ぎっくり腰が起きやすい姿勢は、前かがみで重い物を持ち上げたり、後ろにある物を取ろうとして腰をひねったときや、急に姿勢を変えたりするとき、激しい運動で腰を曲げたり、反らしたり、ひねったときなど、腰に大きな負担がかかった場合です。

その痛みの仕組みは

腰椎を構成している椎骨と椎骨の間には、「椎間板」という軟骨の部分と、椎骨と椎骨が直接接している「椎間関節」と呼ばれ、「関節包」という膜で包まれた部分があります。さらに、その周辺には「靱帯」や「筋肉」があります。腰をひねったりして腰に急激な負担がかかると、この靱帯が伸びたり、椎間板や関節包が損傷します。また同じ姿勢を続けたり、重い荷物を運んだりしたことがきっかけで筋肉が損傷して激しい痛みが起こるのです。

痛みを軽くする姿勢とは

ぎっくり腰が発生し、痛みが強い場合には、腰に負担がかからない姿勢をとるようにします。「膝を軽く曲げて、横向きに寝る」、「あおむけに寝て、軽く曲げた膝の下にクッションや二つ折りにした座布団などを入れる」、「あおむけに寝て、膝を曲げて両脚を椅子などに乗せる」などの姿勢です。

発生直後は、冷やすのが原則

ぎっくり腰の多くは椎間板や椎間関節周辺の靱帯や筋肉が損傷し、炎症を起こしています。この場合は冷やせば痛みが軽くなるので、患部を冷湿布など

で冷やすのが原則です。しかし、痛みが軽度の場合は温めた方が楽になることがあります。また痛みが強い場合でも、温めることで痛みを軽減できることが医学的に知られています。発生直後に冷やしたあと、腰を温めることで血行がよくなり炎症が早く鎮静化するので、入浴などで温めます。ただし、温めると痛みが強くなる場合は中止します。

2～3日は安静にして、徐々に動く

ぎっくり腰になった直後の2～3日を急性期といいます。急性期は安静にすることが大切で、場合によっては無理をして治療を受ける必要はありません。急性期を過ぎたら、徐々に動くようにしましょう。かつては、「痛みが治まるまで一週間程度は安静に」と考えられていましたが、ずっと動かないでいることは、腰痛を悪化させる原因となり、かえって回復が遅れることが近年分かってきたのです。動かせる部位は無理のない範囲で、積極的に動かすことで回復も早まります。

腰にやさしい日常生活の動作**●寝るとき**

横向きで、両ひざを曲げ背中を少し丸めるようにします。

●起き上がるとき

体を横向きにし、肘と手をついて上体を起こします。ベッドなら、それと同時に、足を下すようにします。

●いすに座るとき

いすに深く腰掛け、背当てを腰の部分に当てるようにします。

●洗面や台所で

片足を10～15cmの高さの台に乗せるか、片方の太ももを洗面台や流し台に付けるようにすると、前かがみが楽になります。

●物を持ち上げるとき

腰を曲げ伸ばして持ち上げるのではなく、膝を曲げて腰を落とし、物を自分の方に引き寄せてから、膝を伸ばすようにして持ち上げます。

こんな症状は要注意

「楽になる姿勢がない」「発熱を伴う」「冷や汗が出る」「下肢のしびれが強い」「一週間無理をしないで過ごしても、痛みが軽くならない」などの症状がある場合は、ほかの病気が関係する腰痛の疑いがあるので、すぐに整骨院や接骨院の先生に相談し、他の医療機関を受診するようにしてください。

(広報委員 早乙女聡)

物理療法機器、介護福祉具
健康機器販売

関東医療商事

〒319-2221 茨城県常陸大宮市八田 1127-5
TEL 0295-53-4211 FAX 0295-53-3383



医療機器

株式会社 ユタカ商事

〒273-0002

千葉県船橋市東船橋 5-3-6

TEL 047 (422) 1311 (代)

FAX 047 (423) 1190

URL: <http://www.yutaka-me.net>

アフラックは
がん保険
契約件数 **No.1**
(平成27年度「インシニア」全国調査結果)

新 生きるための
がん保険 Days

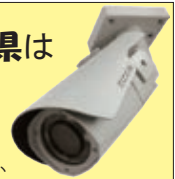
「生きる」を創る。 **北関東ファミリー株式会社**
Aflac 0120-48-3376
〒310-0842 茨城県水戸市けやき台2-14-1
FAX 029-248-8522

ご存知ですか？ 茨城県は

全国自動車盗難件数 **増加率**

ワースト1

年々増え続ける
犯罪やトラブル防止のため、
防犯カメラの設置をお勧めします。



ただいま**組合員様特別価格**で ご提供中



株式会社システムコピー販売

お客様相談室 ☎ **0120-916-903**

<http://www.systemcopy.com/>

つくば本社 つくば市上ノ室 285-1 **水戸営業所** 水戸市米沢町 108-2

しもつま **ビアスパークしもつま**
下妻市長塚乙 70-3 ☎0296-30-5121



日帰り天然温泉・ホテル・宴会
地ビールレストラン・農産物直売所

印刷のことなら全ておまかせ！



株式会社 タナカ

代表取締役 田 中 司 郎

情報メディア営業部 水戸営業所

〒310-0847 水戸市米沢町1-1

TEL 029 (247) 1810 FAX 029 (247) 9568

URL <http://www.tanakanet.co.jp>

保険の見直しをしてみませんか？

あなたに『ベストな保険』のお手伝いをいたします！



三井住友海上火災保険 ハイグレードエーเจント
三井住友海上あいおい生命 プレミアムパートナーズクラブ

日本興亜損害保険 特級代理店
NKS Jひまわり生命保険

サンツクバ 株式会社

お問い合わせは

TEL.029-841-5858

サンツクバ

検索

詳しくはホームページをご覧ください。

土浦市中村南 1-2-23 URL <http://www.suntsukuba.com>

サービス継続率88%以上!!

月額 **3,000円** (税抜) で
ホームページを制作

ほねぺじは接・整骨院専門の
格安ホームページ制作サービスです
★初期制作費として初回のみ別途30,000円(税抜)がかかります。

お問い合わせ・お申込みはこちら
029-828-4055 ほねぺじ 検索

運営会社：株式会社保険金支払審査機構 〒305-0853 茨城県つくば市榎戸748-2

団体保険は接骨院経営者の基礎となる保険です!

柔道整復師 総合補償制度

総合保険コンサルタント・賛助会員
アームリンク株式会社

代表取締役 小林 和義
TEL 027-255-3233
URL <http://armlink.org>



ニッセイ長寿生存保険(低解約払戻金型)

GranAge

“大切な人を想う”のいちばん近くで。

 **日本生命**

シアワセを記憶する、ホテル



伊勢屋グループ
水戸プラザホテル Tel.029-305-8111 (代表)

〒310-0851 茨城県水戸市千波町2078-1 <http://www.mito-plaza.jp/>

住宅の事なら何でもご相談ください

上質な美しさと、快適で安心な最上級の住み心地、セキスイハイム。

セキスイハイム

新築・建替え リフォーム
アパート 不動産売買・仲介

施術室併用住宅についても
お気軽にご相談ください。

お問合せ・資料請求・ご相談・展示場へのご来場予約は
0120-013-816 または **茨城セキスイハイム** 検索

茨城セキスイハイム株式会社 〒310-0804 茨城県水戸市白梅 1-7-11

TRIO

信頼のネットワーク 地域密着 Door to Door

トリオ医科 株式会社

〒300-1216 茨城県牛久市神谷 6-6-1
TEL029(873)8553 FAX029(873)8796
東京(営)大田区・北関東(営)館林

使い勝手の良い操作性はもちろん、
療養費改正等の保険改正にすばやく対応。
迅速サポートでご好評を頂いている『三四郎くん』は、
常に進化を続ける信頼と実績の事務管理ソフトです。



他社からの
データ移動も
お任せ下さい
※一部ご希望に添えない
場合があります。

三四郎くんは、
日本全国で最も多く使われている
接骨院・整骨院専用のレセコンです!

オプションで
さらに便利!

保険証リーダー サーマルプリンタ バーコードシステム

株式会社 エス・エス・ビー
〒305-0853 茨城県つくば市榎戸748-2 沼尻産業ビル
TEL 029-839-0346 / FAX 029-838-0874
Web <http://www.sanshiro-net.co.jp>

最新柔整情報が読める!! 柔整ホットニュース
▶▶ <http://www.jusei-news.com/>